

# 今月のお知らせ

Information

## 「すてき・さんかく塾」 受講生募集

ところ：サンライフ笠岡  
定員：30名（先着順）

参加費：無料

申込方法：住所、氏名、連絡  
先を電話またはFAXで。

申込期限：11月14日（金）

※託児あります。（要予約）

### 4回連続講座

とき	内 容	講 師
11月22日(土) 13:30~16:00	日本語のパワーが脳に効く 「はじめての朗読講座」 (おもしろく楽しくわかりやすく)1・2	中山 美保 (元RSKアナウンサー)
11月29日(土) 13:30~16:00	市長と話そう 「わがまち笠岡ふれあいトーク」	笠岡市長
12月13日(土) 13:30~15:30	ココロが伝わるステキな関係 「コミュニケーション上達講座」	松田 隆之 (NPO法人BBF代表理事)
12月20日(土) 13:30~16:00		

申込み・問合せ  
〒七一四一〇〇九八  
十一番町一六一一  
サンライフ笠岡内  
男女共同参画推進センター  
FAX ⑥25767  
☎ ⑥25769

## ごみの野焼きは禁止です！

野焼きとは、家庭や事業所などから出るごみを適法な焼却施設を用いずに焼却することで、ドラム缶やブロック囲い、素掘りの穴のほか、簡易焼却炉を利用して焼却することも含まれます。ビニールやプラスチック系の物を燃やすと、有害物質が煙となつて空気を汚す原因になります。

また家庭でごみを燃やした場合、ご近所トラブルの元になりかねません。野焼きは法律等により禁止されており、例外的に認められている行為も近隣に迷惑がかかる場合は行政指導の対象となります。

家庭のごみは、適切に分別するよう、ご協力願います。

- 例外的に認められるケース
- 農業・林業を営むためにやむを得ない草木の焼却
- 災害等の応急対策
- 正月の「しめ縄、門松等」
- 落ち葉焚き
- キャンプファイヤーなど

## 放流の成果「よみがえるカブトガニの海」

笠岡市では、本格的な幼生放流を平成7年度から実施して本年度で14年目になります。カブトガニは、笠岡市の貴重な財産であり、市のシンボル的存在でした。しかし昭和41年から実施された笠岡湾干拓事業によりカブトガニの生息場所は狭まり、さらに水質や底質の悪化にともない減少の一途を辿っていました。

笠岡市でも減少するカブトガニに対して手をこまねいていたわけではありません。カブトガニを笠岡の海で蘇らすためには、環境の改善を行う必要がありました。市では「カブトガニを守る下水道」と銘打って下水道の整備を行っています。またカブトガニ博物館でも東海大学・青木マリーン株と産官学共同で湾内の浄化実験を行いました。その結果、湾内の水質は向上しカブトガニが生息するには問題のない環境になりました。その結果、カブトガニは笠岡のシンボルとして生き続けてくれることになりました。

これらの幼生が育つていけば、笠岡の海でカブトガニの産卵が見られる日が来るのもそう遠いことではないでしょう。

願わくば、現在問題になつてゐる潮干狩り等の違法行為がなくなり、真に笠岡の海に平穏が訪れた時、カブトガニは笠岡のシンボルとして生き続けてくれることでしょう。



幼生放流

問合せ：カブトガニ博物館  
☎ ⑦2477

てきました。成体（親）になつた  
近年、放流した成果が眼に見え  
ます。カブトガニの飼育は難しく  
苦労の連続でしたが、現在は年間  
1000匹もの幼生を放流するこ  
とができるようになりました。

てきました。成体（親）になつた  
近年、放流した成果が眼に見え  
ます。カブトガニの飼育は難しく  
苦労の連続でしたが、現在は年間  
1000匹もの幼生を放流するこ  
とができるようになりました。

ばかりのものが漁師さんの網にかかり、大きくなってしまった幼生（子供）や亜成体（親になる手前のもの）が捕獲されています。また幼生調査に赴くと、干渴でうごめく小さな幼生に混じって波で打ち上げられた12歳（9歳）や13歳（10歳）といった大きな脱皮殻を多数採集することができるようになりました。